

議題 1

上京区役所保健福祉 センター事業について

上京区地域保健推進協議会

令和5年9月29日（金）14：00～

1. 上京区概況 ①

上京区の人口静態・人口動態

行政区	推 計 人 口 （令和4（2022）年10月1日現在）							
	世帯数	人口			人口増減	1世帯当たり人口	人口密度	面積
	（世帯）	総数 ¹ （人）	男（人）	女（人）	（人）	（人）	（人／km ² ）	（km ² ）
京都市	739,344	1,448,964	684,591	764,373	△ 4,992	1.96	1,750	827.83
上京区	49,036	83,561	38,294	45,267	447	1.70	11,886	7.03
全市に占める割合	6.6%	5.8%	5.6%	5.9%				0.8%

行政区	自然動態（人）			社会動態（人）			
	増減	出生	死亡	増減	転入	転出	その他
京都市	△ 8,463	8,591	17,054	3,471	102,176	98,474	△ 231
上京区	△ 637	364	1,001	1,084	7,701	6,509	△ 108
全市に占める割合		4.2%	5.9%		7.5%	6.6%	

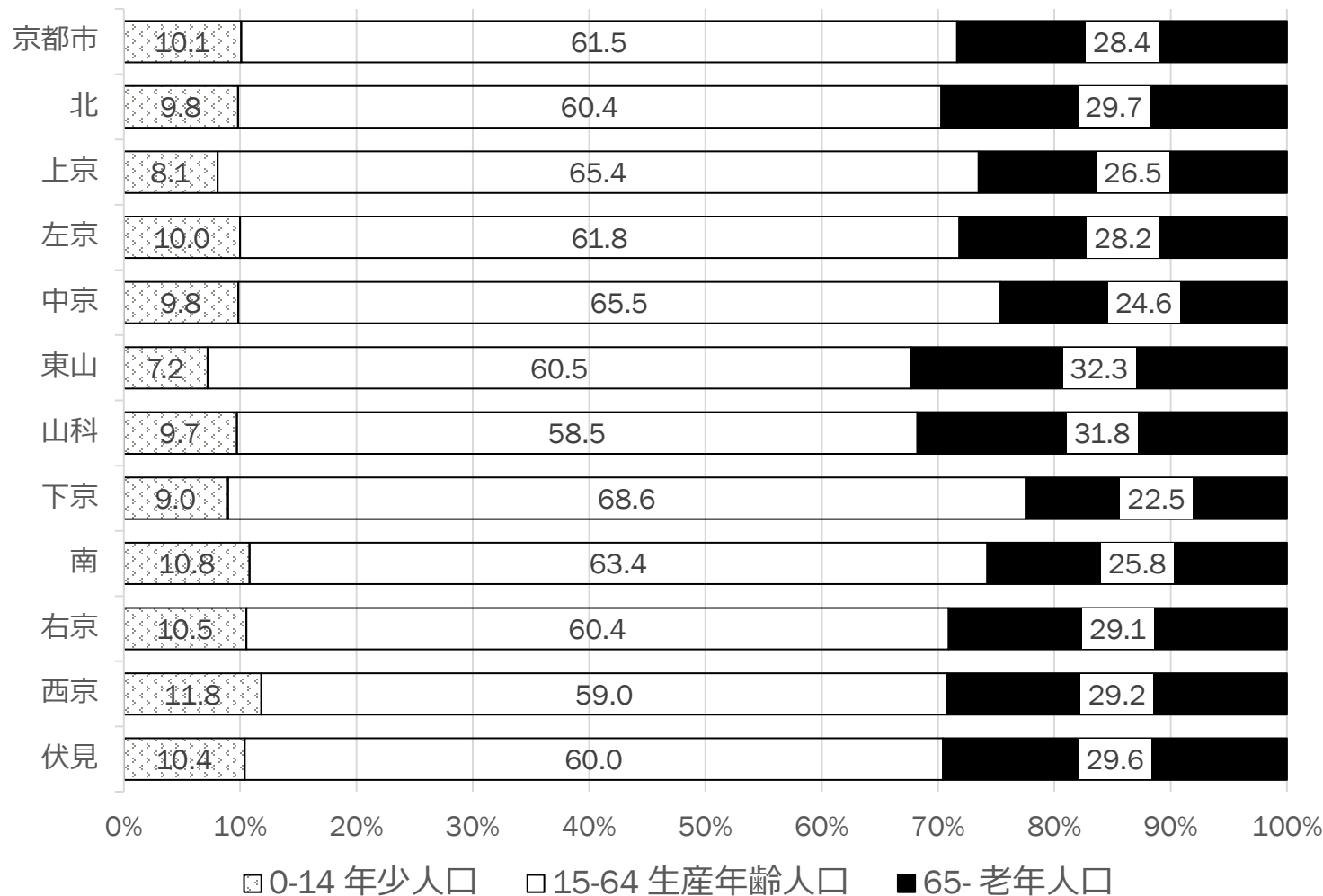
上京区の人口は京都市の5.8%を占めている。

経年人口は横ばいか減少傾向であり、自然動態で死亡が出生数を上回っており、今後も定住人口の減少が進むと思われる。

転出入では転入数が転出を上回っているが大学生等の流動的な増減の影響が考えられる。

1. 上京区概況 ②

行政区別年齢3区分別人口割合



年少人口割合（0歳～14歳）が上京区は東山区に次いで低い。

65歳以上の老年人口割合（高齢化率）は全市で8番目ではあるが、市内中心部（上・中・下・南）の中では高い。

国勢調査（表記載なし）によると65歳以上単身高齢者は2010年には4,872人であったのが2020年には6,583人と増加している。

健康長寿推進課

- ・ 地域における健康づくり

健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」

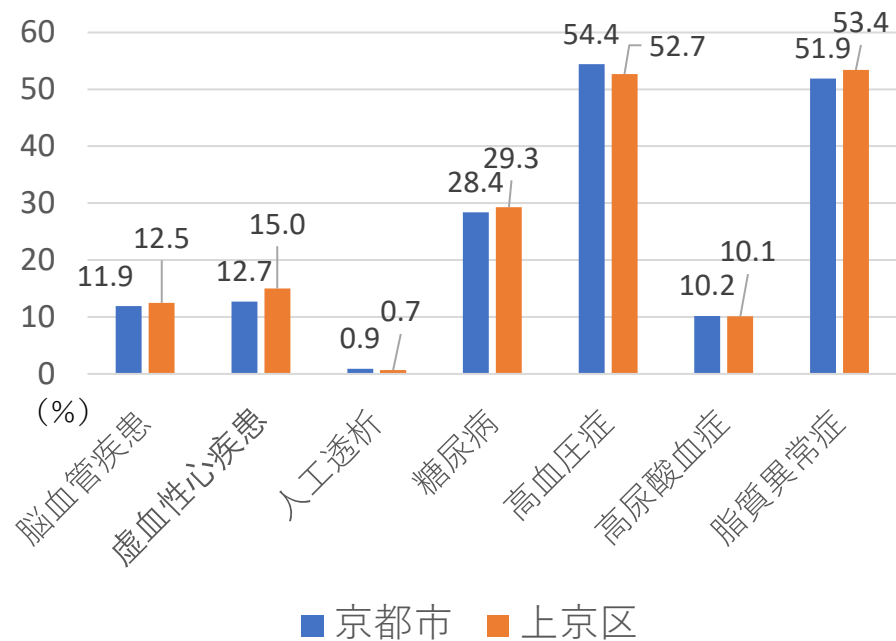
地域と協働で取り組む健康づくり活動の推進

健康長寿のまち・京都の実現に向けた取組

- ・ 感染症の取組

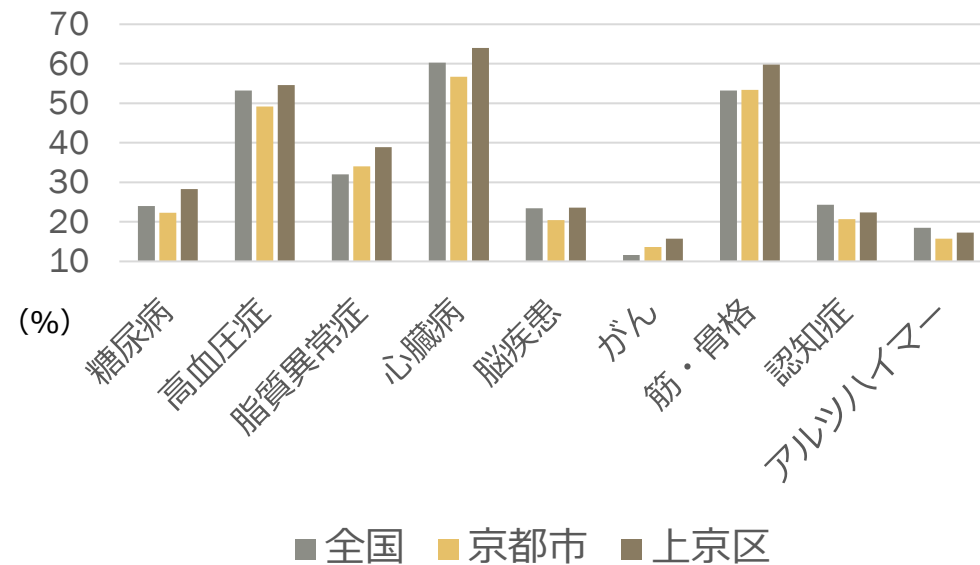
1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況①

R3年度生活習慣病医療費分析
(国保・後期 受診者/被保険者)



生活習慣病における40歳以上の国保加入者の医療費分析では高血圧、脂質異常症、糖尿病などが高くなっている。

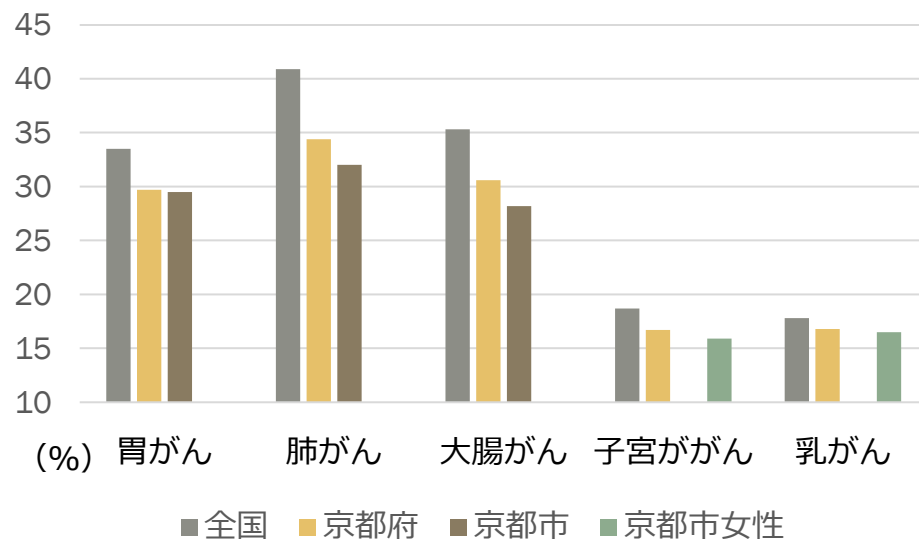
R3年度要介護（支援）者有病状況



上京区の65歳以上国保加入者で要支援、要介護認定の者の有病状況を見ると認知症関連以外はいずれも京都市平均より高い割合となっている。

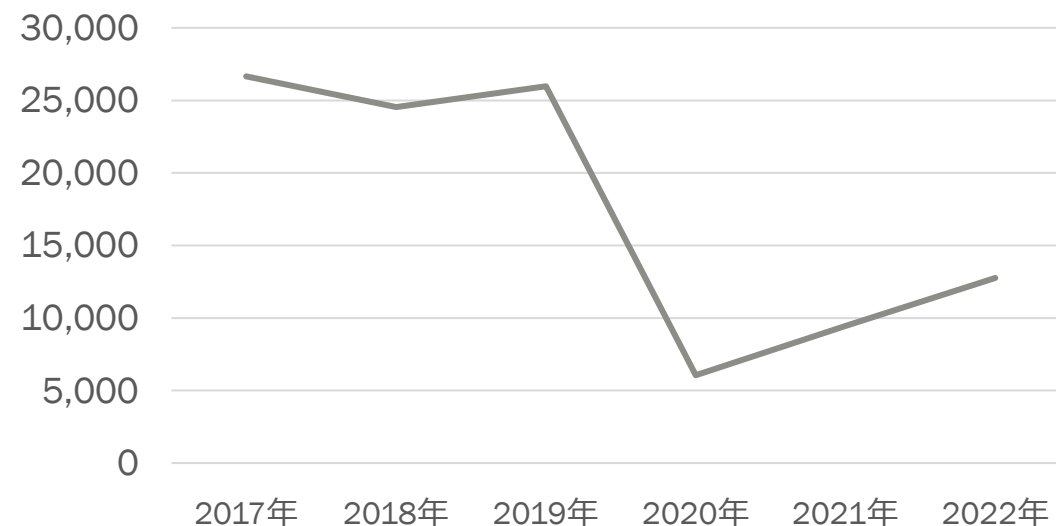
1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況②

職域を含むすべてのがん検診受診率



京都市のがん検診受診率（職域含む）は全国平均より低い。京都市では現在がん検診受診率向上の取組を推進している。

京都市肺がん検診実施状況（集団・施設）

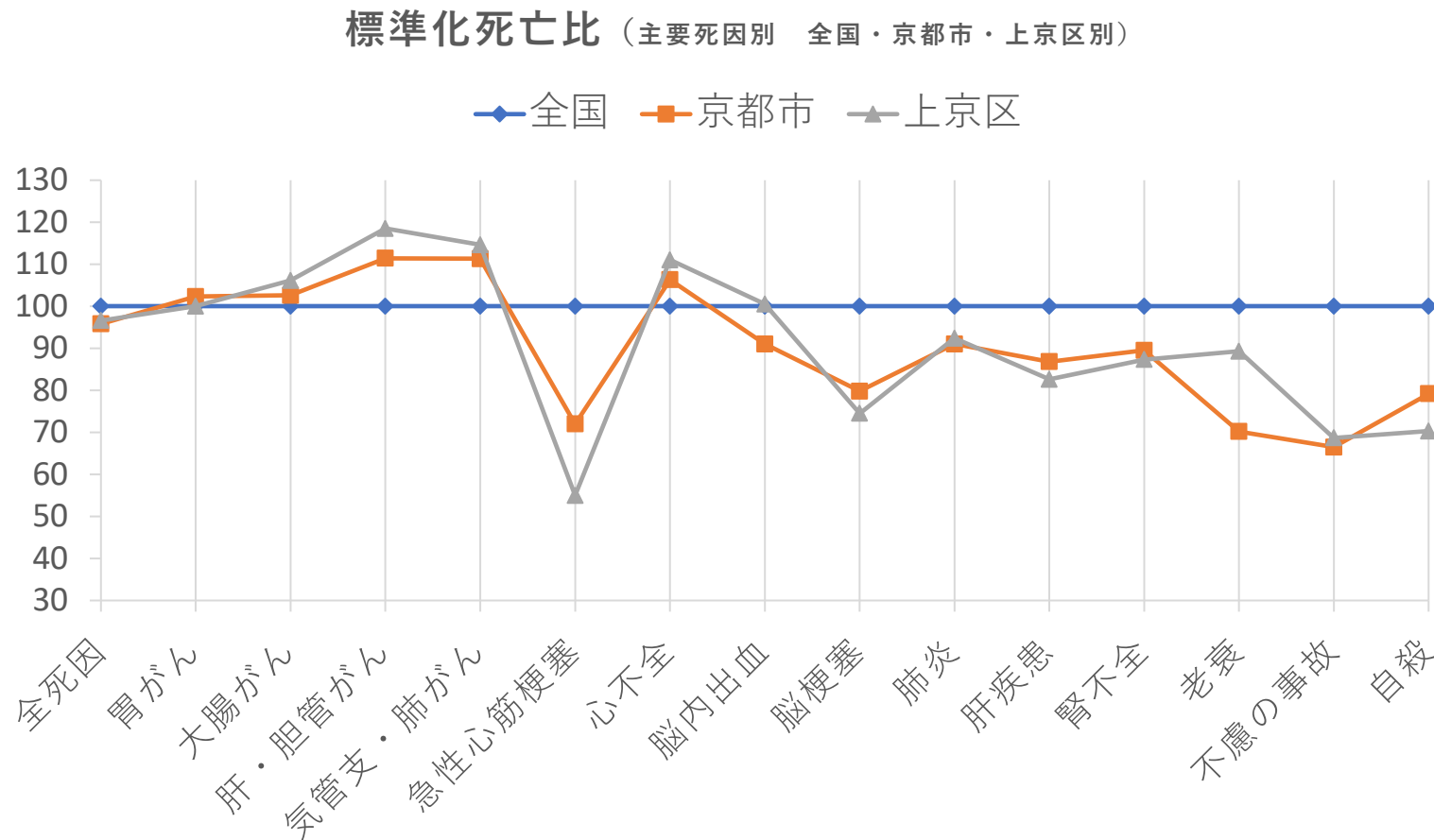


京都市の肺がん検診は新型コロナウイルス感染症によって小学校での集団検診が中止となり、胸部検診の同時開催がなくなったため、2020年から受診数が減少した。

（R2 国民生活基礎調査）

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況③

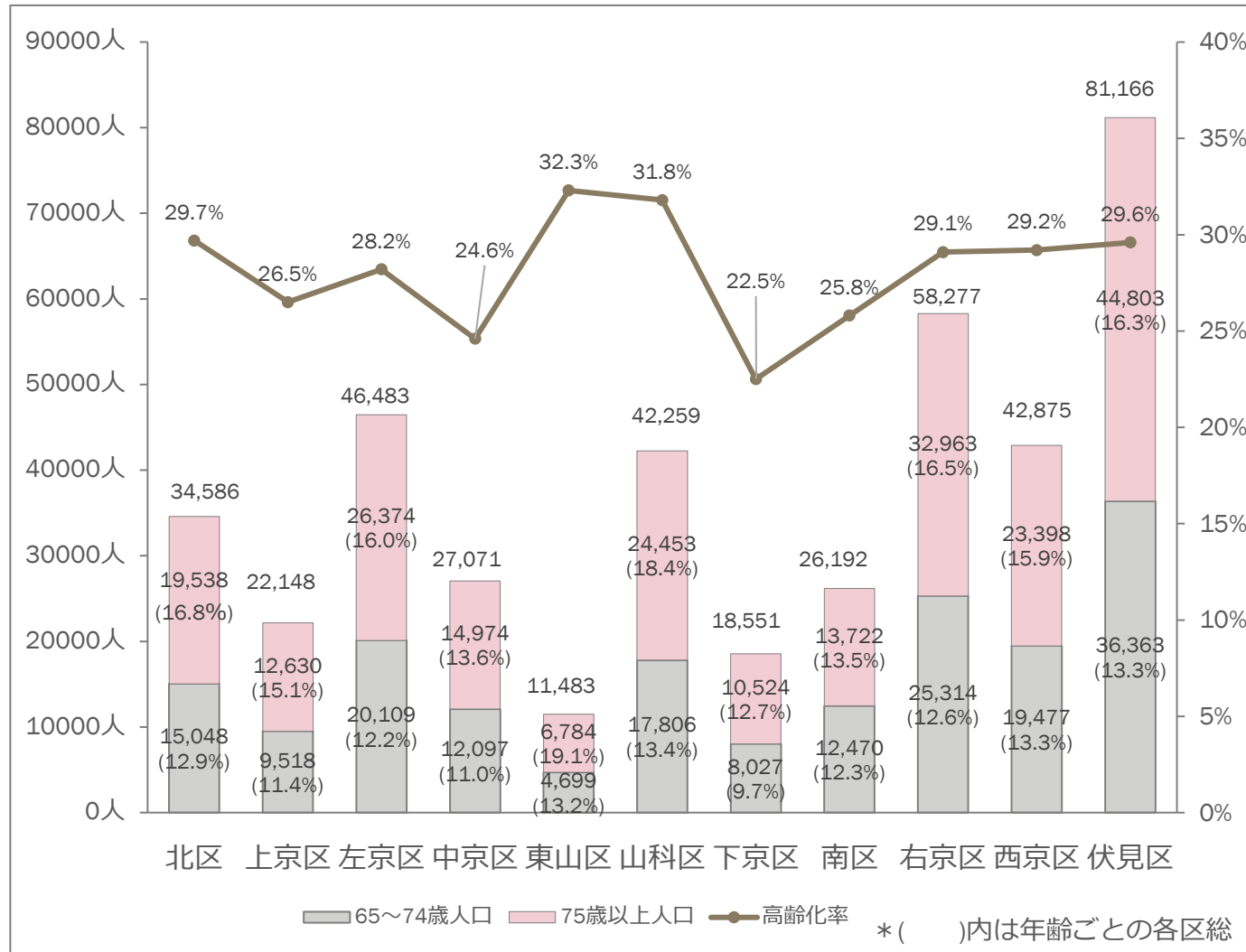
標準化死亡比（主要死因別 全国・京都市・上京区別）



全国を100として標準化死亡比をみると上京区は、肝・胆管がん、気管支・肺がん、大腸がん・心不全による死亡が多いことが分かる。

1. 健康寿命の延伸にかかる上京区の状況④

行政区別高齢者人口及び高齢化率推移（2023.10月）



上京区の65歳以上人口は2万2148人で高齢化率は26.5%と全市で8番目である。

全市とも後期高齢者（75歳以上）が前期高齢者より割合は高くなっている。

また介護保険の統計（表掲載なし）によると65歳以上の国保被保険者の中で要支援（1～2）と要介護（1～5）の認定者の率が14行政区内で一番多い。（京都24.9%で上京区は28.1%）

2. 令和4年度 地域における健康づくり事業実施状況

【令和4年度活動計画に基づいた主な健康づくり事業】

- 1 糖尿病発症予防に向けた取組（生活習慣病予防）
- 2 健(検)診の受診率向上に係る取組
- 3 禁煙支援（短時間禁煙支援・受動喫煙防止等）
- 4 フレイル・オーラルフレイル予防啓発の取組
- 5 地域のつながりや各種団体による健康づくりの活性化の推進



あらゆる機会をとらえた健康づくりや疾病予防の取組

2. 令和4年度 地域における健康づくり(食育セミナー)事業実施状況 ①

京の健康栄養講座 食文化

【目的】京の食文化を正しく理解し、継承する。



講演会の様子

上京区の農家
さんに講演頂き
ました。

京の伝統野菜



祖父母と孫のクッキング

【目的】多世代にバランスの良い食事を知る。

調理実習

祖父母と孫で一
緒に料理しました。



献立
やみつきおにぎり
トマトのおひたし
卵のココット
かぼちゃのあべかわ

2. 令和4年度 地域における健康づくり事業実施状況 ②

「今の自分の体力は？ 大人のスポーツテストに チャレンジ！」

【目的】

血管力と運動の関係について理解し、自身の生活習慣を振り返ることができるとともに、スポーツテストを通して自分の体力を知り、弱点の克服のため、運動を取り入れるなど、生活習慣予防に取組みへの動機づけを目的とする。

今の自分の体力は？
**大人のスポーツテストに
チャレンジ！**

参加費無料
要予約！

18歳以上65歳未満の方対象！

最近体力が落ちたなぁ...
最近運動不足だな...
日々の運動の成果を確認したい！

上京区民、区内に通勤・通学する方向に、運動教室を開催します！

日 時	令和4年11月6日(日) 10:00~11:30(受付9:45~)
場 所	上京区役所4階大会議室
内 容	●講話「血管力を高めよう！」 ●運動実技・スポーツテスト 講師：健康運動指導士 山本 孝 氏
持ち物	タオル、飲み物 運動しやすい服装、靴、マスク着用でお越しください。
申込み	令和4年10月17日(月)~10月27日(木) 申込みフォームにて受付(定員15名、抽選) 抽選結果は28日以降、メールにてお知らせします。 ※11月1日時点で結果連絡がない場合は、お問い合わせください。 ※フォームからの申し込みが困難な方は電話にて受付可能。

申込みフォーム→
右記の二次元コードより
お申込みください。

【お問い合わせ先】
上京区役所健康長寿推進課
健康長寿推進担当
(TEL) 441-2872



2022/11/04 14:47

「健康長寿講座」

【目的】

健康長寿延伸のため、口腔ケア・栄養・運動の3つの側面から、自宅でも手軽に実践できるフレイル予防のための知識を啓発し、区民がいつまでも健康に過ごせることを目的とする。



健康長寿講座

人生100年時代
元気に過ごす3つの秘訣

(口腔ケア・栄養・運動)を学びませんか？



令和4年11/4(金) 13時30分~15時
(受付:13時15分~)

場 所	上京区役所4階大会議室
内 容	講話・運動実技
持ち物	タオル・飲み物・筆記用具・マスク
対 象	運動制限のない18歳以上の上京区民
定 員	20名(先着順)
申 込	10/20(木)~27(木) 電話または窓口にて受付

要予約 参加無料

無料歯科相談
同日開催
(要予約)

問合せ 上京区役所保健福祉センター健康長寿推進課

健康長寿推進担当(上京区役所2階27番窓口)

☎ (075) 441-2872



2. 令和4年度地域における健康づくり事業実施状況 ③

オーラルフレイル予防

～かみぎゅうくんのうた×お口の体操～

【目的】オーラルフレイル（お口の機能の低下）は、フレイル（全身の虚弱）に繋がるため、上京区のオリジナルの歌やマスコットを使用したお口の体操に取り組み、お口の機能の低下を予防することを目的とする。

かみぎゅうくんのうた×お口の体操

お口体操の様子



お口の体操はDVD
やYouTubeで配
信中

健康づくりサポーター事業

【目的】

地域において健康づくりに関する知識や技術の普及啓発を実践できるボランティア（呼称を「健康づくりサポーター」とする。）を養成し、その自主グループ及び健康づくりサポーターが地域で活動することにより、市民相互で支えあって健康づくりに取り組める環境づくりを目的とする。



3. 令和4年度 地域における健康づくり事業実績数 ①

事業名	内容	実施回数	参加者数(延)
健康づくりサポーター養成講座	健康づくりサポーターの役割や活動の理解、今後の活動にむけた意識づけ	2回	18名
健康づくりサポータースキルアップ講座	健康づくりサポーター活動を実施する上で、必要な知識の習得や、活動の検討・共有	2回	30名
健康づくりサポーター体操（区役所） 及び講話	健康づくりサポーターによる体操・健康情報の発信	34回	644名
一般区民対象健康教室	フレイル予防、生活習慣病予防、感染症予防	8回	515名
健康教室受講後の自主グループ活動支援	ウォーキンググループ	10回	200名
地域出張型 健康教室（生活習慣病・フレイル予防、熱中症、感染症等）	学区等からの要請講話や体操を実施	8回	87名
食育セミナー	バランスの良い食事・減塩・フレイル予防・野菜摂取に向けた講話・調理実習（京の健康栄養講座含む）	8回	39名
食育指導員による活動	保健福祉センター、小学校、コラム作成、（各個人の活動回数）	48回	954名

事業名	内容	実施回数	参加者数(延)
京都市重点取組事業	「短時間禁煙支援」	3回	6名
高齢者ネットワーク 認知症・介護予防	公園体操	2回	59名
歯のひろば（歯の無料相談のみを含む）	歯科健診・歯科相談	2回	35名
地域出張型 歯科健康教室		1回	7名
組織・グループを対象とした健康教室（生活習慣病、フレイル予防、熱中症、感染症等）	協議会，保健協議会を対象とした講話や体操を実施	11回	326名
組織団体を対象とした栄養教室	民生児童員会、遺族会等	3回	39名
組織・グループを対象とした歯科健康教室	オーラルフレイル、口腔衛生	8回	263名
組織・グループ向け健康づくり普及啓発	団体会議等におけるチラシ周知とチラシ配布	37回	1090名
イベント等における健康づくりと認知症の普及啓発	区民ふれあいまつりにおいてかるたブース出展等	1回	31名
イベント等における健康づくり普及啓発	ロビー展示など	8回	不明

4. 令和4年度 地域における健康づくり事業実施結果及び評価

評価方法1 啓発回数・参加者数

- ・令和3年度よりも開催数が増加（30開催→56開催）
- ・令和3年度よりも参加者数が増加（664人→1055人）
- ・参加者年齢別では65歳が65%を占め、40歳～64歳は27%であった。
働いている世代の参加割合は少なかった。

評価方法2 啓発手法

- ・チラシ配布・展示等の普及啓発実績は令和3年度より減少
（5021人→2863人）
- ・独自に作成したチラシ配布やビデオ上映など、啓発機会や場所の拡大が図れた。
- ・区役所で実施した健康教室（運動・栄養）などの参加率が低かった。

評価方法3 健康にかかわる言葉の認知度、運動実践者割合増加

- ・教室参加者アンケートでは継続して運動を実践したいと答えるが後追い調査ができていないことや、意識調査は実施していないため評価が難しい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響もありここ数年、アウトリーチ（出前教室）の実施件数が減少傾向にある。

5. 令和5年度 上京区における課題と事業目標等 ①

【令和5年度 健康課題】

- 1 上京区は悪性新生物を除く生活習慣病では高血圧、脂質異常症、糖尿病の医療費が多く、全市割合と比較すると脂質異常症、糖尿病の占める割合が高い。糖尿病は進行すると腎不全など様々な合併症を引き起こし区民の生活に深刻な影響をもたらすこととなるため、早期発見と重症化予防が重要である。
- 2 全国と比較して京都市はがん検診受診率が低く、全市を挙げて受診率向上の取組を推進していく必要がある。
- 3 上京区は標準化死亡比で全国と比較すると肝・胆管がん・気管支・肺がん・大腸がんによる死亡が多い。がんの原因物質であるタバコの喫煙（受動喫煙を含む）防止の取組が必要である。
- 4 上京区は高齢化が進行し高齢者の要支援・要介護認定率が市内で一番高い。また地域包括ネットワークでは新型コロナウイルスの影響で外出の機会や人との交流の減少からフレイルの進行が課題となっている。
- 5 単身高齢者の増加や移動人口の割合が高いことに加え、近年の行動制限等によるつながりの希薄化が課題となっている。社会活動の正常化に応じ地域のネットワーク活動の活性化を図っていく必要がある。

5. 令和5年度 上京区における課題と事業目標等 ②

【令和5年度 事業目標】

- 1 糖尿病発症予防に向けた取組（生活習慣病予防）
 - ・食・運動・口腔衛生等に係る取組
- 2 健（検）診の受診率向上に係る取組
 - ・各種健診勧奨等の取組
- 3 禁煙支援（短時間禁煙支援・受動喫煙防止等）
 - ・学校との協働での防煙（受動喫煙防止）教室の実施
 - ・特定健診事業来所者への短時間禁煙支援等
- 4 フレイル・オーラルフレイル予防啓発の取組
 - ・食・運動・口腔衛生・ロコモ予防に係る取組
- 5 地域のつながりや各種団体による健康づくりの活性化の推進
 - ・各種団体への研修・会議、地域との協働するもの
 - ・つどいっこでの実施

6. 令和5年度 地域における健康づくり事業重点取組

1 糖尿病発症予防に向けた取組（生活習慣病予防）

- ◆京都府立医科大学実習生との協働による市民しんぶん区版での啓発
- ◆「血管力を高めよう」リーフレットの配布
- ◆働き世代に向けた健康教室「ココロとカラダ整うセミナー」

2 健（検）診の受診率向上に係る取組

- ◆区民まつりでの血管年齢測定と健（検）診受診勧奨

3 禁煙支援（短時間禁煙支援・受動喫煙防止等）

- ◆同志社大学との協働事業「卒煙応援フェア」の開催
- ◆胸部検診における短時間禁煙支援の実施



〈同志社大学構内「卒煙応援フェア」令和5年6月〉

ココロとカラダ 整うセミナー



日時：令和5年11月12日（日）
10：00～11：30（受付9：45から）

場所：上京区総合庁舎4階大会議室

アクセス：
地下鉄「今出川」駅より徒歩5分
市バス「上京区総合庁舎前」よりすぐ



〈働き世代に向けた健康教室 令和5年11月実施予定〉

6. 令和5年度 地域における健康づくり取組

4 フレイル・オーラルフレイル予防啓発の取組



〈出前教室 於：春日自治会館 令和5年6月実施〉

5 地域のつながりや各種団体による健康づくりの 活性化の推進




〈上京民生児童委員大会 於：ブライトンホテル 令和5年5月〉

7. 令和5年度 地域における健康づくり事業実施計画

日時	内容
5月10日～18日	歯のひろば パネル展示
6月5日	つどいっこ（乳がん）
6月7日	地域で体力測定会（鶴山公園）
6月8日、9日	卒煙応援フェア（同志社）
6月11日	子どもまつり（歯と口の相談）
6月13日	春日学区保協（15分体操）
6月14日	初夏の食育セミナー
6月16日	出水すこやか学級（出前教室）
6月～9月	集団健診啓発PP
9月	オレンジプロジェクト（認知症啓発）
9月27日	秋の食育セミナー
10月29日	区民まつり 健康チェックと検診勧奨
11月1日、8日、15日	胸部検診短時間禁煙指導
10月頃	出水すこやか学級（出前教室）
10月6日	つどいっこ（糖尿病講話）看護実習
11月12日	生活習慣病予防教室
11月頃	フレイル（食育）講話（保健協議会）
11月頃	防煙セミナー
12月頃	地域で体力測定会
1月31日	食育セミナー（フレイル予防）
2月28日、3月5日	栄養改善講習会（ポリ袋クッキング）
時期未定	お口から始める生活習慣病講話
7月14日、9月14日 11月14日、1月15日	スマホ教室（5分程度講話・啓発）

無料

保健師や管理栄養士、歯科衛生士が区民のみなさまのもとに出向き、健康づくりに役立つ情報をお届けします。



健康づくり出前教室のご案内

申込と利用の流れ

- 健康長寿推進課へ電話又は来所。希望日時やテーマを相談する。
- 講師派遣申請書も窓口又はFAXにて提出する。
- 団体やグループで楽しく学習！

対 象

上京区内で活動されている団体・グループ

申込方法

開催希望日の1か月程度前までに下記までお申込みください。

注意事項

- 区内であればどこでも出前が可能です。会場はご準備をお願いします。
- 日程や内容についてはご相談の上、決めさせていただきます。
- 基本的には区役所開庁時間内とさせていただきます。

問合せ 申込先

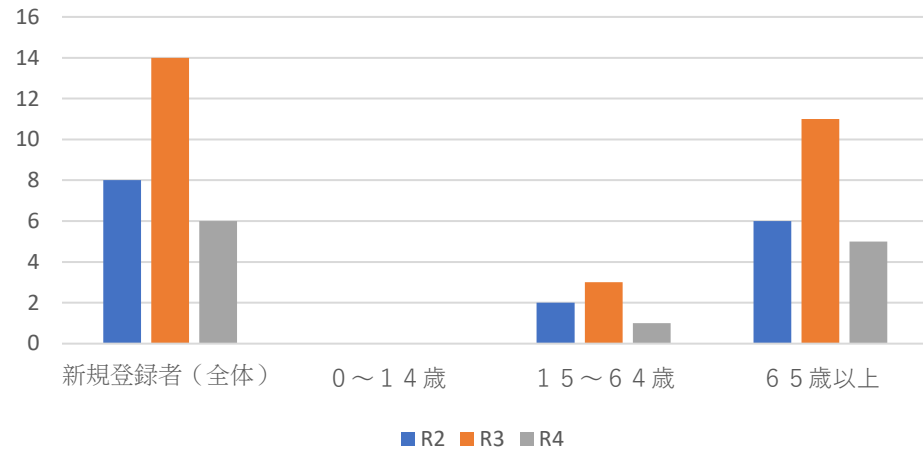
TEL:075-441-2872 FAX:075-441-0180

上京区役所保健福祉センター 健康長寿推進課 健康推進担当
京都市上京区今出川通室町西入堀出シ町286番

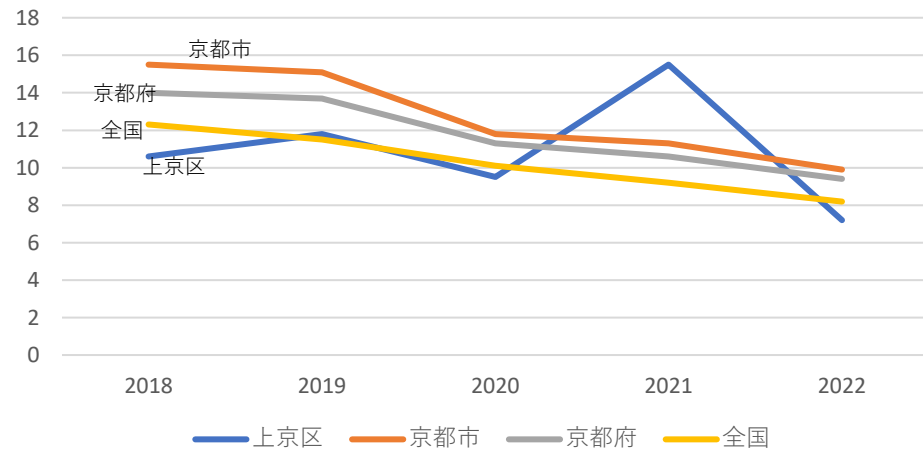
アウトリーチを進めるため新たに「出前教室」チラシを作成

感染症について

上京区結核新規登録者数



結核罹患率（人口10万対）



◎上京区の結核について

R4年は罹患率7.2であり京都市目標値の12.0以下を達成できた。ただし、全国的にもR2年以降罹患率は減少傾向にあり、新型コロナウイルスの影響が考えられる。R4年は上京区結核新規登録者の83.3%が65歳以上の高齢者である。

◎その他の感染症対応実績について

社会福祉施設等における集団発生 対応件数（相談含む）

感染性胃腸炎	4
インフルエンザ	4
手足口病	1

社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について（厚生労働省通知H17年2月22日付）に基づき対応したもの。

また、感染症予防啓発として、R4年度は資料揭示配布等の普及啓発事業32件、講話10件実施。

障害保健福祉課

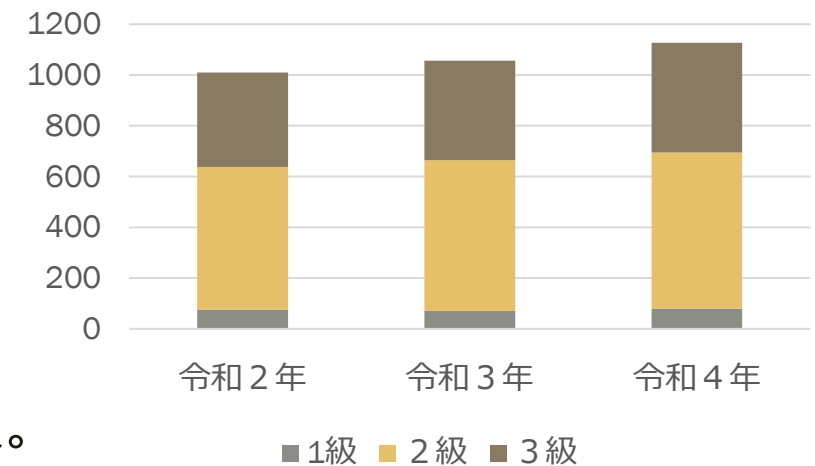
精神保健及び難病保健の取組

1. 精神保健・難病保健にかかる上京区の状況

① 精神保健

- 精神保健福祉手帳の所持者数、自立支援医療（精神通院）受給者数ともに、年々増加している。特に、精神保健福祉手帳の所持者数では、最重度の1級は横ばいであるが、2・3級が年々増加している。
- 令和4年度末の障害福祉サービスの利用者数は319人。

精神保健福祉手帳所持者数



② 難病保健

- 特定医療費の受給者数はおおむね横ばいであり、令和4年度末の受給者数は717人（区民の約1％）。
- 令和4年度末の障害福祉サービスの利用者は18人。

2. 令和4年度精神保健及び難病保健事業実施状況

① 精神保健

➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

- ・ 月4回（第1～4金曜日）実施
- ・ 精神科医師、精神保健福祉相談員が対応

➤ 家族懇談会

【1回目】テーマ「本人の気持ちと家族の関わり方」

【2回目】テーマ「本人や家族が高齢になった時の支援」

個別相談会

➤ 上京こころのふれあいネットワーク

- ・ 自殺予防週間パネル展 9月12日～16日
- ・ 地域包括支援センターとの意見交換会

2. 令和4年度精神保健及び難病保健事業実施状況

②難病保健

➤ 保健師による面接・訪問

- ・ 特定医療費の新規申請時、神経・筋疾患（84疾患）の患者への面接を実施し、必要な施策の説明等を行っている。
- ・ 特定医療費の継続申請時に提出されたアンケートの内容について、必要に応じて対応している。
- ・ 障害福祉サービスの利用時には、面接・訪問によりアセスメントを行っている。

➤ 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

- ・ 意思伝達装置の試用のための貸し出し

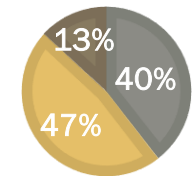
➤ 京都市重症難病患者一時入院事業

- ・ 医療依存度の高い重症患者のレスパイト入院

3. 令和4年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

相談内容

■医療 ■生活 ■問題行動



①精神保健

➤ こころの相談日（精神保健福祉相談）

実施結果：実施回数 47回 相談者数 38人（平均来所数：0.8人／回）

評価：・大学生を中心に比較的若年層の相談が多い。

・本人からの相談が75%。

・家族関係や成育歴に起因する本人のメンタルヘルス等、いわゆる人生相談が多かった。

➤ 家族懇談会

実施結果：2回実施。講座と個別相談（2回目のみ）を実施した。

参加者 【1回目】11名 【2回目】16名 個別相談会 3名

評価：・希望者への個別案内、市民しんぶん区版での広報を行った。

・家族が抱えこまないようにすることを意図する講座であるが、参加者は当事者への支援のニーズが優先となってしまう。

・個別相談は時間をかけて話を聞くことができるため、満足度は高かった。

3. 令和4年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

➤ 上京こころのふれあいネットワーク

■自殺予防週間パネル展（9月12日から16日）

実施結果：・自殺予防に関するパネルを展示するとともに、当事者からのメッセージ「こんな社会になったらいいな、こんな上京区になったらいいな」の掲示、こころの健康に関するリーフレット、啓発物品の配架を行った。

・来庁者にもメッセージを記入してもらった相互参加型で実施した。

評価：開催中は来庁者のメッセージの貼付やのリーフレット等の持ち帰りがあり、関心は持ってもらえたと思われる。

■地域包括支援センターとの意見交換会

実施結果：「65歳になる精神障害者の介護保険サービス移行について」をテーマにグループワークにより意見交換を行った。参加者：18名

評価：テーマ以外にも8050問題、精神疾患未治療の高齢者問題など、それぞれが抱える問題を共有することができた。次回の開催を希望する声が多く聞かれた。

3. 令和4年度 精神保健・難病保健事業 実施結果及び評価

②難病保健

➤ 保健師による面接・訪問

実施結果：面接 41件 訪問 15件

評価：面接・訪問の実施により、制度周知や障害福祉サービスの利用につなげることができた。

➤ 在宅難病患者等療養生活用機器貸し出し

実施結果：利用件数 2件

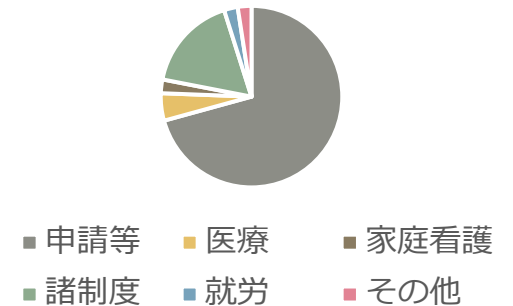
評価：貸し出しによる試用により、障害福祉サービスの利用につなげることができた。

➤ 京都市重症難病患者一時入院事業

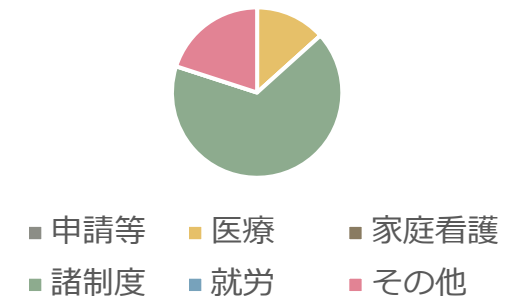
実施結果：利用件数 0件

評価：必要時はかかりつけ医による入院の対応がされたと考えている。

相談内容（面接）



相談内容（訪問）



4. 令和5年度 上京区における課題と事業目標等

【令和5年度 健康課題】

- ・ 上京区民の精神的健康の保持増進及び精神障害のある方の早期治療や地域での自立した生活、社会参加の促進
- ・ 難病患者が必要な療養を行える体制の確保及び難病患者とその家族の精神的負担の軽減

【令和5年度 事業目標】

- 区民に対して、こころの相談日やネットワークでの啓発活動などメンタルヘルスを意識できる機会の提供を継続する。
- 精神障害のある人やその家族が地域で安心して生活できるよう、関係機関とも連携し、健康相談や障害福祉サービスの利用などの個別支援を実施していく。
- 難病保健では、特定医療新規申請時の面接や更新申請時のアンケートにより、療養生活上のニーズを把握し、支援につなげる個別支援に注力していく。

子どもはぐくみ室

母子保健福祉事業の取組

京都市母子保健施策一覧

～次世代のはぐくみと妊娠前から出産・育児までの切れ目のない支援～

思
春
期

妊
娠

出
産

4
か
月

1
歳

3
歳

6
歳

1
2
歳

1
8
歳

随時の家庭訪問・面接・電話相談等

電子メールによる相談サイト「妊娠ホッとナビ」H24.11～

母子保健通訳派遣事業 H24.4～

不妊
不育
等相
談事
業
H15.
7～

母子健康
手帳交付

新生児聴覚検査費用
助成 R2.4～

乳幼児健康診査（4M,8M,1歳6カ月児, 3歳児）
※京都版ブックスタート事業（4カ月児）

妊婦相談事業
H23.4～

産後健診ホッとサポー
ト事業 H29.4～

産後健診の経過フォロー, 未受診者への対応

出産・子育て応援事業 R5.3～

親子すこやか教室
H22.4～

こんにちは
プレママ事業
H23.4～

スマイルママ・ホッと事業（産後ケア事業）
H26.7～

こんにちは赤ちゃん
訪問事業 H20.7～

医療機関と子どもはぐくみ室の連携 H23.4～

課題や困難を抱える家庭に対する支援（在宅療養児含む）

育児支援ヘルパー派遣事業 H23.7～

親子の健康づくり講座

H22.4～

プレママ・パパ教室

親子で親子で楽しむ健康教室（所内実施型・地域出張型）

ふれあい食セミナー

ふれあいファミリー食セミナー

マタニティクッキング

離乳食講習会

わんぱくクッキング

乳幼児歯科相談

フッ化物市面塗布

集団フッ化物洗口支援事業

定期予防接種

次世代
はぐくみプ
ロジェクト
（思春期健
康教育等）
H28.4～

保
健

1. 母子保健及び福祉にかかる上京区の状況

<母子保健>

- 出生数の減少
- 出産年齢の高齢化
- 不妊治療割合の増加
- 妊娠後に転出する人が多い
- 複雑な家庭環境の増加
- 核家族の増加
- 支援者のいない家庭の増加
- 母が精神面の課題を抱える事例の増加
- 外国人親子の増加

<母子福祉>

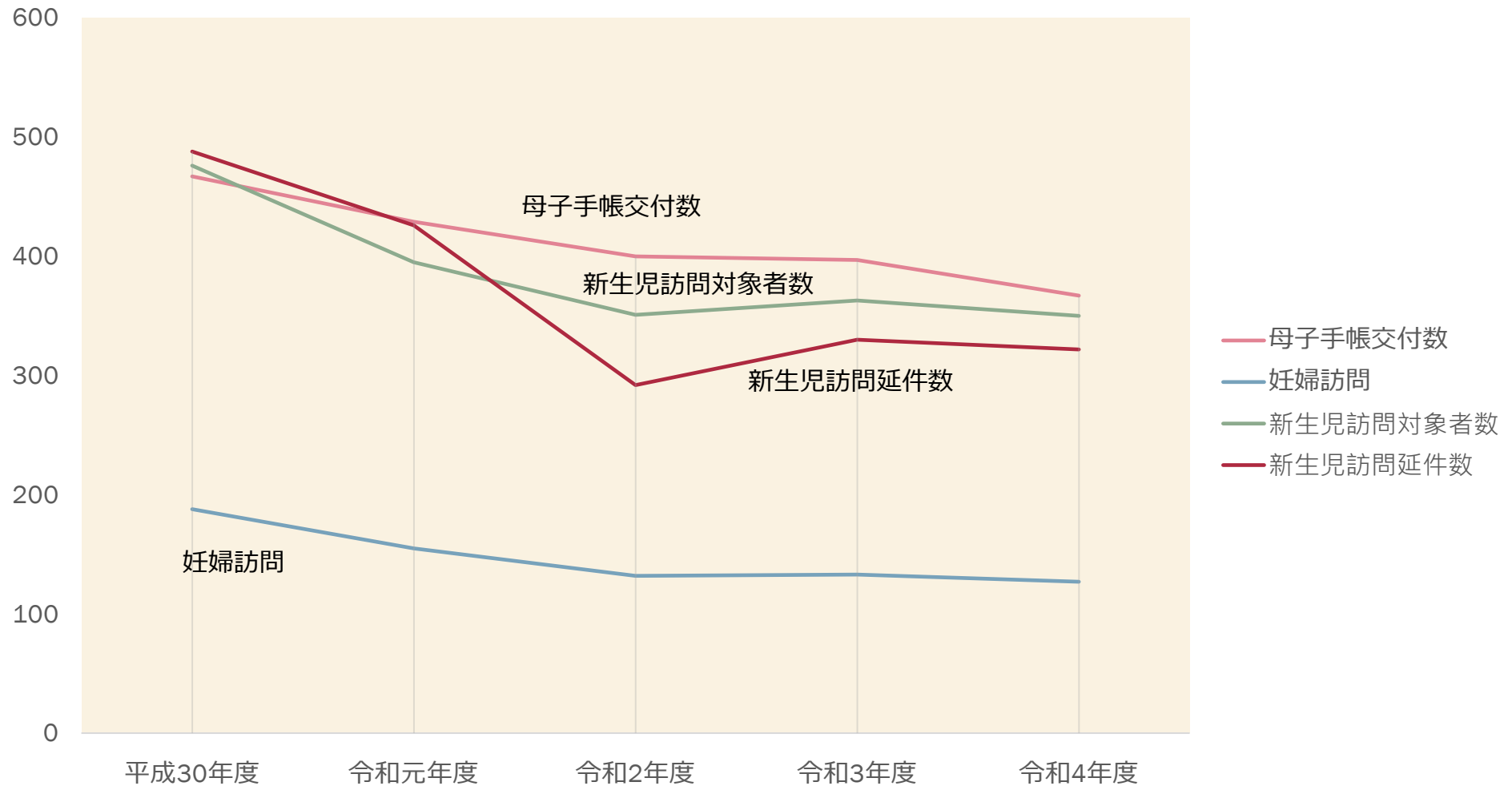
- 虐待相談・通告や要保護児童地域協議会の対象ケースの増加

2. 令和4年度 母子保健及び福祉事業実施状況

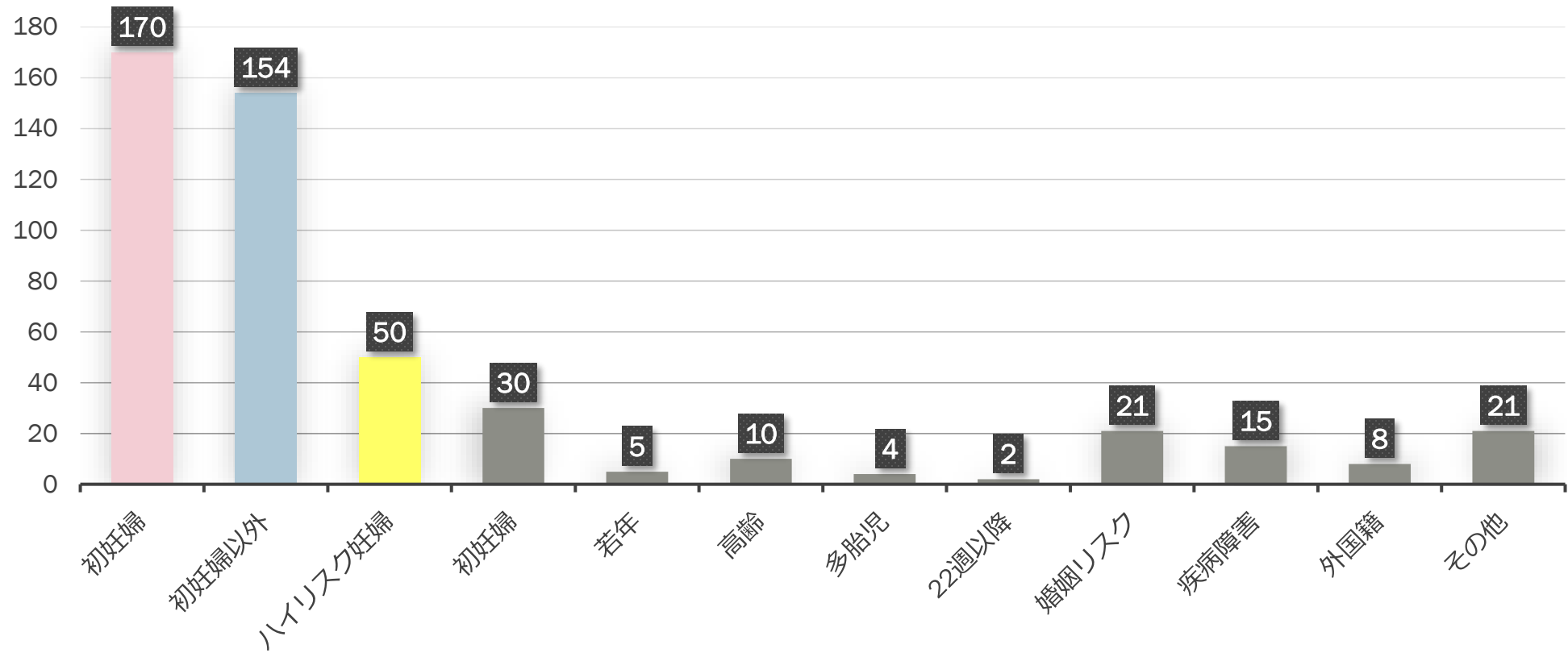
母子手帳交付数及び妊婦・新生児訪問数

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
母子手帳交付数	467	429	400	397	367
妊婦訪問	188	155	132	133	127
新生児訪問指導対象数	476	395	351	363	350
新生児訪問指導延訪問件数	488	426	292	330	322

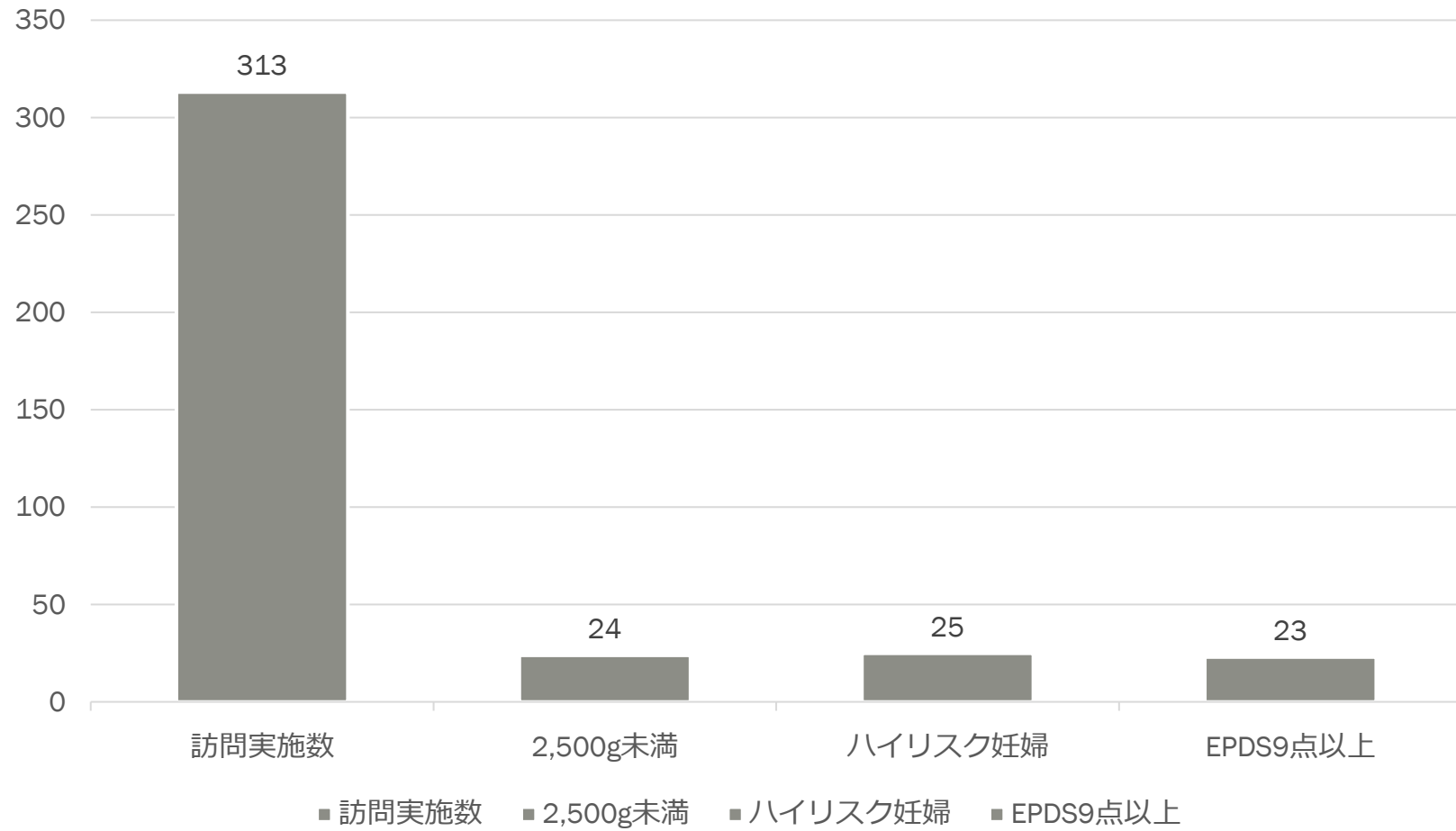
母子手帳交付数及び妊婦・新生児訪問数



令和4年度 妊婦相談事業



令和4年度 新生児訪問実施結果



虐待未然防止の取組

※数値は令和4年度実績

～妊娠期からの切れ目のない子育て支援～

母子健康手帳交付
妊婦相談事業
374件

プレママ・パパ教室
38人

初妊婦等家庭訪問事業
152件

産後健診ホッとサポート事業
延 59件

新生児等訪問指導事業
延 322件

孤立化を防ぐ取組
地域での見守り

育児支援家庭訪問事業
延 49件

乳幼児健康診査
受診率92.5%

ぎゅうっとひろば
企画型 延119人
つどいっこ 延156人

お祝い訪問事業
延 61件



地域のネットワークづくり

要保護児童対策地域協議会

上京区子育て支援調整会議

児童相談所 子どもはぐくみ室 区公立保育所
教育委員会指導部生徒指導課（小学・中学）
教育委員会生涯学習部
北総合支援学校 上京消防署 上京警察署
上京東部医師会 西陣医師会 上京歯科医師会
和敬学園 区社協 区保育園長会
小学校長会上京支部 中学校長会北・上京支部
公立幼稚園長会 私立幼稚園上京地区園長会
区内児童館学童保育所代表
民生児童委員会

代表者会議 10月

実務者会議 6月、9月、12月、2月

個別ケース検討会 必要時

医療機関連携 必要時

上京区赤ちゃんお祝い訪問

プロジェクト実行委員会 7月

民生児童委員会 主任児童委員
北総合支援学校 公立幼稚園長会
私立幼稚園上京地区園長会
区内児童館学童保育所代表
区社協 区内公立保育所
区内つどいの広場 区内子育てサロン
区内子育てサークル 子どもはぐくみ室

民生児童委員会児童母子福祉専門部会
4月

地域子育て支援ステーション会議

区内児童館 区内保育園
（公立保育所 公立幼稚園 つどいの広場）
子どもはぐくみ室

合同研修会 10月

上京えんじえるぎゅうとひろば

3. 令和4年度 母子保健福祉事業 実施結果及び評価

- 新型コロナウイルス感染症拡大の時期に出生数が大きく減少し、現在も減少傾向が続いている。
- 妊娠後の転出も多く、上京区内の子育て世代は流出傾向にある。
- 乳幼児健診も受診率はやや低下しているが、92.5%は来所している。
- 産後ケア事業の利用が増えており、支援者の少ない家庭が増えている。

4. 令和5年度 上京区における課題と事業目標等

【令和5年度 健康課題】

- ・ 少子化傾向と子育て世代の流出により、子育て世帯が減少している。
- ・ 孤立して子育てをしている家庭が増えている。

【令和5年度 事業目標】

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために縮小していた事業を積極的に実施することにより、区内の母子の交流を促進し、孤立を防ぎ、上京区で楽しく子育てができるように支援する。

令和5年度 上京区の健康づくり事業

妊娠期・乳幼児

子ども・若者

働き・子育て世代

シニア・シルバー世代

妊娠期から切れ目のない子育て支援

健康寿命をのばす「お・も・て・な・し」
～地域と協働した健康づくり～

プレパパママ教室

親子の健康づくり講座

健診受診向上啓発

出前教室

防煙セミナー・禁煙支援

赤ちゃんお祝い事業

親子すこやか健康教室

フレイル予防教室や公園体操

離乳食講習会

上京エンジェル“ぎゅうっとひろば”

オーラルフレイル予防

子ども「食育セミナー」

生活習慣病予防健康教室

高校生飲酒防止セミナー

お口の健康

ひきこもりや不登校児童への支援

こころの健康づくり～こころのふれあいネットワーク